

# 生徒指導通信

令和4年度 押原中学校

3号

2022.10.4 発行

発行者 神宮寺 透友

## (スタントマン実演による)交通安全教室

9月27日にスタントマン実演による交通安全教室を開くことが出来ました。押原中学校は300人を超える自転車通学者がいます。また、休日には徒歩通学者も自転車で部活動に来るので全校ほとんどの生徒が自転車で登校します。今年は自転車安全利用推進校にもなり、生徒の意識を高めようといろいろな取り組みをしてきました。その結果もあらわれ、車との接触事故数が減ってきました。また今年は交通安全ルール学習のために、スタントマン実演による交通安全教室をJAと警察のご協力を得て実施することが出来ました。YouTubeでも配信しますが生徒は交通事故の怖さをスタントマンの実演から学ぶことが出来ました。

- ・スタントマンの実演に背筋が凍りました。音と衝撃、自分が車にはねられたと思うと震えてしまいました。また、ヘルメットの大事さがわかりました。
- ・自分は今回の交通安全教室を受けて、自分自身も並列しながらの運転をしていました。しかし今回のことで実際それがどれだけ危ないことわかりました。自分が事故を起こす前に学べてよかったなと思いました。
- ・今回の交通安全教室では事故の危険を改めて知りました。いつも人通りが少ない道を登校しているのですが改めて考えると危険な箇所がたくさんありました。事故を防ぐためにもまずは自分から自転車に乗るときに安全運転をしようと心がけていきたいです。壁がある道では左右後ろを見てからしっかりわたっていきたいです。(生徒感想)



## 交通安全標語

また、1学期の終わりに地区別生徒会を通じて地区の交通危険箇所について学び、夏休みの宿題で交通安全標語を考えてもらいました。夏休み明けには、全校生徒に各クラスから選出された標語の中から3つの標語を選んでもらいました。左の標語が選ばれたものです。学園祭ではその標語を発表し、作者にその意図を発表してもらいました。この標語は看板にして学校近くの通学路に掲示します。交通安全の意識を高めるためにいろいろな角度から学校では取り組んでいます。また、地域の危険箇所についても改善していけるように町へお願いをしていきます。生徒のために安全なまちづくりを目指していきたくこれから取り組んでいきます。

